

city & life

都市のしくみと暮らし

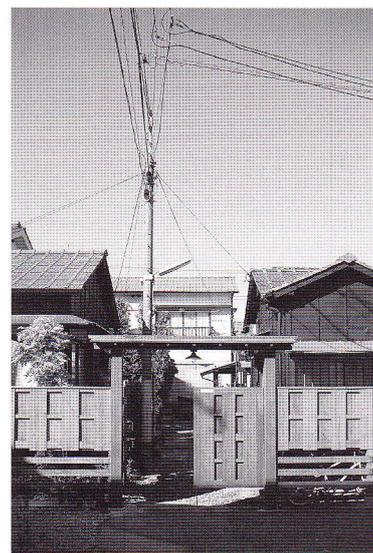
no.102

winter

2011

特集 | 交流住宅——新しい暮らしのかたち

東日本太平洋側地震津波被災地ルポ | 後編



表紙・裏表紙 — 東京都大田区「大森ロッヂ」
(関連記事:p10)

photo:新井 卓

特集

交流住宅 — 新しい暮らしのかたち

contents

座談会	「交流」で実現する、豊かな暮らし 小谷部育子×坂倉杏介×水谷紀枝×久保田裕之	2
ケーススタディ	「一緒に暮らす」さまざまなカタチ 新しい住まい方、シェアという方法 久保田裕之 ハウハウス高円寺 古き良き昭和の住まいをシェアハウスとして再生 シェアプレイス 五反野 独身寮をリノベーションした、「ほどよい距離感」の大型シェアハウス ヒナタ 大井町 「レトロかわいい」シェアハウスが演出する、日だまりのような暮らし 大森ロッヂ 縁側や路地で、出会いを楽しむ古くて新しい暮らし コレクティブハウス聖蹟 多世代で暮らしを豊かに共有する ユーボラティブハウス 住まいづくりのプロセスで生じる自然な「交流」	10
ルポ	東日本太平洋側地震津波被災地ルポ 三陸の都市と集落を訪ねて [後編] 岡本哲志	31
連載	都市を拓いた人々④ 宮崎 福島邦成+川越進 橘橋と分県運動	35
連載	relay essay 私の好きなまち・くらし① 吉祥寺 日端康雄	39
	back number・information	40



新しい暮らしのかたち 交流住宅

特集

賃貸居住の一つのスタイルとして、「シェアハウス」が注目を集めている。一つ屋根の下に家族以外の人々が暮らし、リビングやキッチンを共有する。居住者が求めているのは「交流」だ。隣人と、空間や経済を合理的に共有しようという考えから誕生した「コレクティブハウス」は、こうした居住形態の先行例といえる。ただ、居住者自身による自治を重視する「コレクティブハウス」と「シェアハウス」には、差異もありそうだ。今、人々が積極的に「交流」を求める背景にあるものは何か、そして、そこに期待される豊かな暮らしのあり様とは何か、さまざまな事例から探る。

photo: 高橋 昇「シェアハウス、ヒナタ 大井町」(関連記事:p10)